

事務事業名 登別市観光PRキャラクター事業

| 区分     | No  | 名称                                       |
|--------|-----|--|
| 章      | 3   | 大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち                    |
| 節      | 1   | 活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる                       |
| 施策     | 1   | 魅力ある観光地づくり                               |
| 小分類    | 2   | 心と体を癒す観光のまちづくり                           |
| 主要な施策  | 2   | 暖かいもてなしの心の醸成                             |
| 事務事業番号 | 004 | 事業開始年度 平成 23 年度 事業終了年度 平成 - 年度 会計種別 一般会計 |

|     |       |       |          |
|-----|-------|-------|----------|
| 部 名 | 観光経済部 | グループ名 | 観光振興グループ |
|-----|-------|-------|----------|

事務事業の概要

《Plan・Do》

|          |   |
|----------|---|
| 目的       | (事務事業の実施目的を具体的に記入してください)  |
|          | 登別観光の認知度をより高めるため、観光をテーマとして活動しているキャラクターの認定制度を設け、官民一体となった誘客活動を推進する。   |
| 事業内容及び実績 | (事業内容及び平成23年度の実績を具体的に記入してください)  |
|          | H23認定キャラクター「登夢くん」1体<br>【イベント参加】<br>・H23.11.13 アリオ札幌 胆振・日高観光と物産展参加<br>・H23.11.25 定例記者会見バックボード掲載<br>・H24.1.28 札幌地下歩行空間 ワンダフユ北海道参加<br>・H24.1.29 札幌地下歩行空間 S T Vラジオ及び北海道観光振興機構道央部会共同事業参加<br>【紙面掲載】<br>・H24.3 試験と研修 紙面掲載<br>・H24.4 NTT電話帳市民便利帳への掲載<br>・H24.4 パワーアップ胆振プロジェクト報告書掲載<br>・未定 白石市HP掲載 |
| 今後の方向性   | (次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)   |
|          | イベント等におけるキャラクター(着ぐるみ)の集客効果は大きいことから、引き続き活用を図る。   |
| 根拠法令等    | (事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)  |
|          | 登別市観光PRキャラクター認定事業要綱   |

事業費(財源内訳)の推移

《Plan・Do》

| 区分    |    | 単位 | H22年度<br>決算 | H23年度<br>決算 | H24年度<br>当初予算 | H25年度<br>見込 | H26年度<br>見込 |
|-------|----|----|-------------|-------------|---------------|-------------|-------------|
| 国庫支出金 | 名称 | 千円 |             |             |               |             |             |
| 道支出金  | 名称 | 千円 |             |             |               |             |             |
| 地方債   | 名称 | 千円 |             |             |               |             |             |
| その他   | 名称 | 千円 |             |             |               |             |             |
| 一般財源  | 名称 | 千円 |             | 122         | 125           | 125         | 125         |
| 事業費合計 |    |    | 0           | 122         | 125           | 125         | 125         |

指標の推移

《Check》

| 区分       |              | 単位 | 区分  | 22年度<br>実績 | 23年度<br>実績 | 24年度<br>目標 | 25年度<br>目標 | 26年度<br>目標 |
|----------|--------------|----|-----|------------|------------|------------|------------|------------|
| 成果<br>指標 | 認定キャラクター数    | 体  | 目標値 |            | 1          | 1          | 1          | 1          |
|          |              |    | 実績値 |            | 1          |            |            |            |
|          | 認定キャラクター利用実績 | 件  | 目標値 |            | 15         | 30         | 30         | 30         |
|          |              |    | 実績値 |            | 8          |            |            |            |

| 現況  |                                 | 《Check》 |
|---|---------------------------------|---------|
| 現状の状態、問題点、課題等《事業前》                                  | 具体的な対策、解決の方向性《事業後》              |         |
| <p>着ぐるみはイベントでの集客効果が大きいので、今後においても認定キャラクターの周知を図る。</p> | <p>イベントへの参加を通じて、登別観光の主知を図る。</p> |         |

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《Check》

| 1. 事務事業の妥当性について                   |                        |  |
|-----------------------------------|------------------------|--|
| 市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？     | 市が主体に行うべき事業である         | 判断理由及びその他所見<br>市内外で観光に資する活動を行っているキャラクターを認定し、イベントへ活用すること等で、登別市の魅力を効果的に発信でき、認知度の向上を図る事業であることから市が実施する必要がある。 |
|                                   | 民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である |  |
|                                   | 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である |  |
|                                   | 国、道、民間等の事業と重複・類似している   |  |
| 2. 事務事業の必要性について                   |                        |  |
| 市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？      | 市民、団体等から具体的な要望がある      | 判断理由及びその他所見<br>イベントでの集客効果は非常に大きいことから、当該事業は必要であると考えられる。   |
|                                   | 市民アンケートの結果から必要性が高い     |  |
|                                   | 社会情勢、地域事情等から必要性が高い     |  |
|                                   | 市民の大部分が関連することから必要性が高い  |  |
| 3. 事務事業の効率性について                   |                        |  |
| 事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？ | 低予算、少労力で高い効果をあげている     | 判断理由及びその他所見<br>イベント等での集客効果が高く、費用対効果は非常に大きいと考えている。  |
|                                   | 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い  |  |
|                                   | 多額の経費や労力を要するがやむを得ない    |  |
|                                   | 将来的に効率性を向上できる          |  |
| 4. 事務事業の成果について                    |                        |  |
| 目的を達成するための成果はあがっていますか？            | 成果指標の向上が見られる           | 判断理由及びその他所見<br>イベントで活用した場合、他のブースと比べて明らかに集客力があることから成果は上がっていると考えられる。                                       |
|                                   | 市民、団体等の声から成果を感じられる     |  |
|                                   | 目に見える形で成果があがっている       |  |
|                                   | 成果の把握は困難である            |  |

担当グループによる評価 《Check》

|           |                      |   |
|-----------|----------------------|---|
| <b>維持</b> | 左記の評価を選択した具体的な理由(根拠) | イベントで活用した場合、集客力が非常に高く、特に物販を行った場合は直接売上額に貢献していると考えられる。そのため、登別ブランド推進協議会等が実施する事業への活用などにより、効果的に事業を進める。 |
|-----------|----------------------|---|

行政評価会議による評価 《Check》

|           |    |  |
|-----------|----|--|
| <b>維持</b> | 備考 |  |
|-----------|----|--|